

# 全日本都道府県対抗剣道優勝大会 予選会

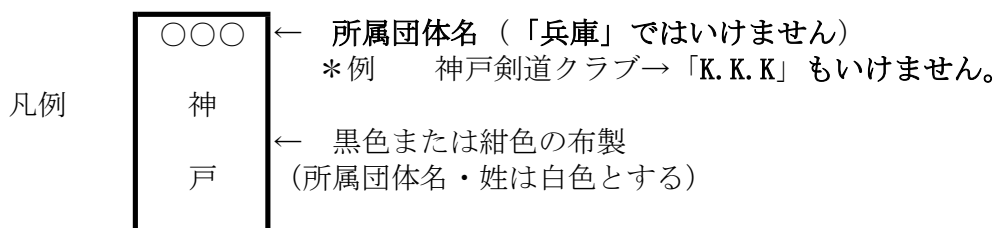
※ 本大会は、令和7年4月29日（火祝）大阪市で開催される予定です。  
出場資格に充分ご注意の上、予選会参加の申し込みをして下さい。

1. 日 時 令和7年1月19日（日） 午前9時受付  
午前10時試合開始  
(稽古は9:50まで)
2. 会 場 神戸常盤アリーナ  
神戸市長田区蓮池町1-1 TEL 078-631-1701
3. 参加資格 ① 当連盟の会員であること。
  - i 令和6年度の会員登録がされており、令和7年度も引き続き会員登録がされる会員であること。
  - ii 先鋒（高校生）は、令和6年度兵庫県剣道連盟加盟の学校団体（高等学校）に所属し、令和7年度も引き続き当該学校団体に所属する高校生で、高体連の推薦する16名以内により予選を行う。
  - iii 次鋒（大学生）は、令和6年度兵庫県剣道連盟加盟の学校団体（大学）に所属し、令和7年度も引き続き当該学校団体に所属する大学生で予選会出場は**1大学2名以内**とする。  
兵剣連加盟学校団体（大学）に所属していない大学生も、兵剣連加盟団体から一般会員登録をしておれば申し込むことが出来る。ただし代表選手に選考された場合は、令和7年度も大学に在学予定であり、一般会員登録を要する。なお、予選会出場人数は**1団体2名以内**とし、予選会参加申込書に在学中の大学名及び学年・出身高校名及び出身高校所在地（都道府県名）を明記すること。**名札は必ず所属団体名**であること。
  - ② 年齢基準は、本大会前日（令和7年4月28日）とする。
  - ③ 職業資格の基準は、県予選会参加時とし、大会当日も変更のないこと。
  - ④ 予選会出場は、県外・県内を問わず1ヶ所とし、違反した者は出場を取り消す。
4. 選考方法 ① 大将は、参加申込者の中から予選会において選考する。  
(試合は行わない)  
② 副将・三将・中堅・五将・次鋒・先鋒は、予選会の勝者とする。
5. 試合・審判および試合方法等
  - ① 全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則とその細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに記載の試合方法による。
  - ② 試合はトーナメント方式による。
  - ③ 試合は3本勝負とし、試合時間は5分（高校生は4分）とする。
  - ④ 試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は、3分区切りで行い、勝敗の決するまで行う。
  - ⑤ 当日、竹刀計量を行う。(H31.4.1改訂による)

6. 出場選手資格 本大会 チームのメンバー構成は、次の選手7名による。  
 先鋒・・・高校生（男子）  
 次鋒・・・大学生（男子）  
 五将・・・18歳以上35歳未満の男子  
 警察職員、教職員、高校生、大学生を除く  
 中堅・・・教職員の男子、年齢制限なし。  
 三将・・・警察職員の男子、年齢制限なし。  
 副将・・・35歳以上の男子、警察職員、教職員を除く  
 大将・・・50歳以上、剣道教士七段以上の男子

7. 試合者の名札について

出場選手は、剣道具の垂中央に黒色または紺色に白抜きで所属団体名（横書き）、姓（縦書き）を明記した布製の名札を必ず着けること。  
 所属団体名を明記していない場合は、名札を差し替えてもらうことになります。  
 連盟に登録している団体名(文字)であること。



8. 参加料 1人につき 1,000円（傷害保険料を含む。）  
 9. 申込方法 別添「予選会申込書」に参加料を添えて申し込みください。  
 \*他府県で段位を取得された方は、証書のコピー又は、段位取得証明を添付してください。  
 10. 申込期日 **令和6年12月16日(月)必着**